

令和8年度 沖縄県高等学校新人体育大会ソフトボール競技

第52回男子・第62回女子 沖縄県高等学校ソフトボール競技大会 兼第45回全国高等学校選抜大会県予選大会実施要項

主催	沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援	(公財)沖縄県スポーツ協会・読谷村・読谷村教育委員会・琉球新報社
協賛	NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・QAB 琉球朝日放送株式会社
主管	沖縄県高等学校体育連盟ソフトボール競技専門部・沖縄県ソフトボール協会

1. 期 日

(1) 令和8年10月17日(土)～19日(月) ※10月20日(火) 予備日

2. 会 場

(1) 読谷村ゆんたんざソフトボール場
※施設の関係上、変更する場合もある

3. 競技規定

2026年度公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール及び大会規定を適用する。

4. 競技方法

- (1) トーナメント方式又はリーグ戦方式(但し、チーム数が3チーム以下の場合のみ)とし、3位決定戦は行わない。点差によるコールドゲームは3回、4回10点差、5回以降は7点差を採用する。決勝戦においては5回以降7点差を採用する。
- (2) 7回で同点の場合は8回からタイブレーカーを適用する。(決勝戦も含む)
- (3) サスペンデッドゲームを採用する。
- (4) 試合球は公益財団法人日本ソフトボール協会検定の12インチゴム球とする。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、1・2年に在学中の者。
- (2) 当該種目の全国高等学校総合体育大会要項に定める資格の該当者であること。
- (3) 年齢は、平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
- (4) チームの編成において、全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合) 詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満(水泳は1年)の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
- (8) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。
- (9) 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
- (10) 学校感染症に罹患している生徒の大会への出場は認めない。
- (11) 参加資格の特例 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 1校、男女各1チームとする。
- (2) チームは、引率責任者・監督各1名・マネージャー1名(生徒)、選手17名とする。
- (3) 外国人留学生の参加については、チーム登録2名以内とする。但し、卒業を目的とする者に限る。

8. 参加申し込み

- (1) 参加者は選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申込み用紙をダウンロードする。
- (2) 必要事項を記入した「申込み用紙」を1部作成し、学校長の決裁（公印）を受け、PDF化する。
- (3) 上記の「PDF ファイル」を期日まで申し込むこと。
ファイル名（例：加盟番号△ ○○高校）
- (4) 申し込み先（郵送ではなく PDF データ送信）
① 沖縄県高等学校体育連盟事務局メール：kotairen@cello.ocn.ne.jp
② 読谷高校 高体連ソフトボール専門委員長 渡口竜也 宛て Meil (toguchtt@open.ed.jp)
※大会時の放送原稿作成のため、Excel データの提出もお願いします。
- (5) 申し込み締切 令和8年9月30日（水）12：00 必着（締切り時間後は受け付けない）

9. 抽選会及び代表者会議

令和8年10月2日（金）15：00 読谷高校視聴覚教室
（※監督・主将参加のこと）

※14：00より常任委員会を開催します。

※施設の関係上、変更する場合もある。

10. 大会参加費

参加申込生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

11. 表彰

優勝チームには賞状・優勝旗を、2～3位チームには賞状を授与する。

12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 大会中の疾病、傷害等は主催者で応急処置を行うが、大会及び競技中の事故（人身・物損等）については、主催者側・主管者並びに施設管理者はそれ以上の責任を負わない。
- (3) ユニフォームナンバーは主将10番、監督30番とする。
- (4) シード制を採用する。 ※新人シード大会ベスト4チームをシード校とする。
- (5) ベンチは、抽選番号の若い方を一塁側とし、登録された者のみ入ることができる。
- (6) 試合前のフィールディングは、後攻から順に5分間（決勝は7分間）を原則とするが、都合により取り止める事もある。
- (7) 試合開始予定時刻15分経過してもベンチに集合しない時は没収試合とする。
- (8) 前試合終了15分後に次の試合を開始することを原則とする。
- (9) 申し込み締切り後の選手名及び背番号の変更は基本的に認めない。
- (10) 優勝チームは第45回全国高等学校選抜ソフトボール大会、優勝及び準優勝チームは九州高等学校秋季ソフトボール大会への出場権を付与する。
- (11) 競技中は金属製スパイクの使用を認める。
- (12) オーダー用紙（4枚）は各チームで準備する。（準決勝からは5枚）